

# まぐまぐ



Spring 1st  
社会福祉法人MAG 2025.5.31

# 季刊誌発刊に当たり

新年度を迎えて、社会福祉法人MAGの季刊誌として「まぐまぐ」を発刊することとなりました。これまで、エデンの園、玉扇会で発行しておりました季刊誌から新法人が新しく大きな一步を踏み出す意味を込めて広く職員から季刊誌の名称を募集いたしました。多数の応募がある中で、今回の「まぐまぐ」を採用しました。新法人名のMAGの発音からイメージしやすく皆様にも親しんでいただける名称になったと思っております。これまで同様、法人をはじめ各事業所の取り組みを広く皆様にお伝えする情報発信ツールとして作成してまいりますので一読いただければ幸いです。

理事長 宇都宮 知敬

## それぞれの事業所から

### 第1福祉課

#### 障がい者支援施設エデンの園 サブリーダー廻尾律子

##### 桜満開のお花見会

4月に入り、エデンの園の桜も満開で見ごろを迎えるました。4月7日に虹の街エリアでは今年最初の季節行事「お花見会」を実施いたしました。

当日は天候にも恵まれ、桜に負けないぐらいの満面の笑みを見せて下さいました。食事は、通常の食事提供ではありましたが、場所が変わるだけで雰囲気も変わり、談笑しながら食事を楽しんでいました。風も吹いていた為、花びらが舞う中の食事で幻想的な雰囲気もありました。お花見会の前の活動にて、「好きな飲み物を購入しよう」と自販機に行って、お金を入れて好きな飲み物を購入しました。普段飲まないような物を選ばれる方もおられ、驚きと新鮮な気持ちでした。食後は、購入した飲み物とお菓子を用意し、ティータイムをしました。春の音楽を流し、春ならではの楽しみを味わって頂けたと思います。



#### 生活介護事業所あゆむ 管理者 東屋理香

西都市に開所をし、早1年半が経とうとしています。

何もなかった場所で、利用者様と力を合わせて花壇づくりから始まり、畑づくり、そして地域での清掃活動と、少しづつ地域での活動が増えました。

そこでは、温かい地域の方々との会話や、利用者様のあふれる笑顔に、ここまでみんなで協力して頑張ってきて良かったと、改めて感謝の気持ちでいっぱいです。

活動的な利用者様、元気いっぱいのあゆむの職員、そして事業所に華を咲かせる、色鮮やかな花々が、来る方々を笑顔で出迎えてくれます。今後も、地域の方々や、利用者の皆様に、「あゆむ最高で～す！！！」と言って頂けるような事業所を目指してまいりますので、今後ともどうぞ宜しくお願ひいたします。



## びえんと居宅介護支援事業所 管理者 長友茂

主任介護支援専門員2名と介護支援専門員2名の計4名体制で、国富町と宮崎市を中心に支援を行っています。

ケアマネ業務ではどんなところでやりがいを感じますか?と問われることも多いです。

一言で表すと「利用者様とその家族が、介護が必要になる前の暮らしに近づけるように日常生活が送れるようになること」ことと考えています。

当たり前の日常とは言いますが、その実現に近づけるための一助に私たち介護支援専門員が寄り添いながら、支援を行います。



## 第2福祉課

### りんぐ 管理者 工藤由美

新しいグループホーム「りんぐ」が開所して1年が経とうとしています。

日中サービス支援では、利用者のニーズを中心に、職員で何度も話し合いを重ねながら月の計画を立てています。

日中サービス支援の中で、畑作りを1から行い、ほうれん草・小松菜・夏大根・レタス・大きな葉っぱを付けたジャガイモ・ピーマン・なす・ミニトマトを育てています。

また、果樹園では、柿・日向夏・キンカン・デコポン・みかん・ブルーベリーが花を付け、実を付けています。みんなで食する喜びを感じられています。2号館の畑も草だらけでしたが、今では色んな花々や野菜たちでいっぱいです。桜の木も記念樹として植えました。来年の春には利用者、職員と一緒に花見が出来る事を楽しみに育てていきたいと思います。沢山収穫できましたら、皆様にもお届けにいきますね。



### 放課後等デイサービス麦わらぼうし

児童指導員 星崎悠成

今年度は4人のピカピカの1年生を迎えて、嬉しい春を迎えました。

お兄さん、お姉さんたちは、少し不安気味の1年生に、優しく声をかけてくれたり、麦わらぼうしでの生活のルールを横に付き添って1つ1つ教えてくれている姿も見られ、お子様たちが、昨年度の活動等を通して、また大きく成長されていることを実感しています。

今年度も楽しい活動をたくさん計画しています。新しく入られたお子様たちが、1日でも早く麦わらぼうしの生活に慣れますよう、そしてお子様たちに「麦わらぼうし、楽しい!」と思ってもらえる事業所を目指していきたいと思います。

今年度もよろしくお願ひします。

## つむぎ 管理者 渡辺 孝久

社会福祉法人MAGとなり、創刊号として事業所の紹介をさせていただきます。つむぎは就労継続支援B型事業所です。就労支援事業所として、色々なお仕事に携わっています。高齢者施設での清掃作業や洗濯作業。屋外での除草作業や農作業のお手伝い。エデンの園での清掃、洗濯、洗車作業。事業所内でのリサイクル作業やシール貼り作業等、色々な作業に携わっています。利用者は、一生懸命にお仕事に取り組まれており、職員とのコミュニケーションも楽しみにされ、笑顔が絶えない事業所です。綾町にあり自然豊かな場所で解放感を味わいながら、これからも利用者、職員一同協力して社会福祉法人MAGを盛り上げていきたいと思います。



## 相談サポートセンターこのみち

相談支援専門員 荒川 英之

2月に事業所名を変え、4月には新しく管理者を迎えて、新たな気持ちで今年度をスタートさせました。地域に密着した支援、「望む場所」で「望む生活」をキーワードに、利用者(児)だけでなく、だれもが住みよい街づくりを目指していきます。よろしくお願ひいたします。

## 第3福祉課

結 サービス管理責任者 河野 拓也

4月になり4名の方が新規で利用され、総勢23名となりました。

新年度に入り、終了となった作業もあれば、宮崎市の方で有料老人ホームの清掃作業に新たに入らせていただきたり、ピーマンの袋詰めの作業など新たに始まった作業などもあります。今年度も利用者様と職員一緒に協働で汗を流しながら少しでも多くの工賃を稼いでいただきながら楽しみのある充実した生活が送っていただけるように支援を行っていきたいと思います。



## るるテラス 相談支援専門員 谷 口 博 孝

2025年4月で相談支援事業所「るるテラス」は新富町にオープンし2年目の年になりました。開業当初は馴染みのない地域でそれこそ、あいさつ回りから始めていきましたが次第に名前も定着し児湯地区の相談支援事業所として地域の皆様に根付きつつある今日この頃です。4月からは新富町内の相談支援事業所と共同体「パル」として困難事例等に対応できる体制をとっています。

様々な悩みや想いを抱えた人々と一緒にサービス提供事業所の皆様や関係機関の皆様の協力を得ながら一歩一歩明るい生活へ導くことを目指していきます。



## 軽費老人ホーム コーポ住吉荘 サブマネージャー 木下 治樹

60歳以上の方で自分の身のまわりのことができ、家庭の事情で自宅での生活が困難な方々を対象に、安い入居料で健康で楽しい生活を送っていただくホームです。

行事やクラブ活動、健康管理を積極的に行い、楽しい荘生活を送っていただくよう努めています。



# 新任職員紹介



串間保昭  
第2福祉課ゼネラルマネージャー  
相談センターこのみち

「意志あるところに道は開ける！」をモットーに、社会福祉法人MAGの発展のためにベストを尽くしたいと思っています。どうぞ、よろしくお願ひいたします。



日高善江  
麦わらぼうし

「子どもたちよ 子ども時代をしっかりと楽しんでください 大人になってから老人になってから あなたを支えてくれるのは 子ども時代の「あなた」です」 大好きな石井桃子氏の言葉です。保育士の経験を活かし、麦わらぼうしを利用して下さっている子ども達の毎日をしっかりと支えたいと思います。宜しくお願い致します。



樋口正浩  
あゆむ

4月からあゆむに配属しました。生活支援員の樋口と申します。あゆむでの職を1から学び、頑張りたいと思います。あゆむの先輩方・MAGの皆様これからよろしくお願いいたします。



塩屋香織  
あゆむ

これまで病院で10年、保育園で2年勤務してきました。一生懸命頑張りますので宜しくお願いします。



中村舞  
コーポ住吉荘

コーポ住吉荘の事務員として4月より働くことになりました。入居者の方々の為に1日でも早く仕事を覚え、事務方としてお役にたてるようがんばります。



増田優里  
コーポ住吉荘

4月から新卒の栄養士として、入居者の皆様に笑顔と健康を届けられるよう頑張りたいと思います。



児玉喜代子  
りんぐ

利用者の方々と笑顔で楽しく過ごしていきたいと思います。



## 土曜学校メッセージ

- 金 桓基 牧師（宮崎めぐみ聖書教会）  
張 宇成 牧師（宮崎教会）  
荒川 大輔 牧師（宮崎北聖書キリスト教会）  
山口 英希 牧師（宮崎清水町教会）  
浅野 謙 牧師（霧島キリスト教会）

## 寄贈・寄附金ありがとうございます (2月～4月)

野元あゆみ様、上野聖子様、飯干様、宮王丸郵便局様、JA燃料科様、都城点訳音訳友の会様、株式会社あすか様、幸野進也様ご家族、上野弘一様ご家族、吉田喜一様、グッドライフ様、祐真福祉開発様、坂本陽子様、アクティブ情報システム様

## 編集後記

令和7年に入り、法人も新たにパワーアップしました。今回機関誌も“まぐまぐ”に一新し、法人全体の情報を定期的に紹介していきます。まぐまぐをご覧の皆様に、利用者さんたちの普段の生活や頑張っている姿をたくさんお届けできたらと思います。

光森勇人